

いっぱい食べて大きくなーれ
もぐもぐ食育広場

4/23

4月23日(火)、しんた21で『もぐもぐ食育ひろば』(市主催)が行われました。年6回の開催を予定しているこの催し。この日は生後6〜8カ月の赤ちゃんと保護者計21人が参加し、管理栄養士から、離乳食のすすめ方などを聞き、試食も行いました。

この日の献立は『青菜のきなこ和え』と『和風蒸しハンバーグ』。試食した赤川さんは、「おいしいので家で作ってみたい。月齢に合った食材などを知ることができて、とても勉強になりました」と話してくれました。

また、お手玉の手遊びや絵本の紹介などもあり、参加者全員で楽しそうに過ごしていました。



▲献立の試食をする参加者たち
▲手遊びなどの説明を受ける家族



▶2万人目となる来園者に記念品を贈呈するNPO法人キウシト湿原内
◀湿原内の動植物についてガイドを受けながら、散策できるキウシト湿原



多くの人に愛されて
キウシト湿原「来園者2万人達成」

5/5

大型連休中の5月5日(日)、開園から5年目を迎えるキウシト湿原への来園者が2万人を越えました。

平成13年に環境省の『日本の湿地500』に選定された同湿原。木道などを整備し、平成27年4月から、都市公園として、四季折々の表情で多くの来園者を楽しませてきたほか、小学校の自然学習の場としても活用されています。同湿原を管理するNPO法人キウシト湿原・登別の三澤由比子さんは「これからもより多くの方にキウシト湿原の魅力を発信していきたい」と意気込みを語っていました。

笑顔でももてなし

登別市観光ボランティアガイド会出発式

4/26

4月26日(金)、登別地獄谷展望台で、登別市観光ボランティアガイド会の2019年度出発式が行われました。

登別地獄谷を訪れた希望者に、周辺の歴史や特色などを無料で案内している同会。

出発式では、会長の浦田誠治さんが「訪れる方を笑顔でお迎えし、地元を盛り上げていきましょう」とあいさつし、今シーズンの活動に向けて会員たちの士気を高めていました。

今年も、大型連休に合わせて、例年よりも早く活動を開始。10月までの期間、毎日10時から15時まで、登別地獄谷展望台で黄緑のはんてんを着た会員が、観光客や市民の皆さんをお待ちしています。



▲発足から30年目を迎えた登別市観光ボランティアガイド会の皆さん

いっぱいのお友だちと一緒に

保育所開放事業

5/9

5月9日(木)、富士保育所で保育所開放事業を行いました。

同じ年代の子どもたちと一緒に遊びながら、集団行動を経験していただくとともに、育児の疑問について、直接保育士に相談することができる場となっている同事業。

この日は、絵本の読み聞かせを一緒に体験。



▲保育所の子どもたちと一緒に絵本の読み聞かせを楽しむ参加者

それまで自由に遊んでいた子どもたちも、読み聞かせが始まると熱心に聞き入り、絵本の世界を楽しんでいました。

この事業は各保育所で年6回ずつ開催しており、日程などについては市公式ウェブサイトや広報紙の『すくすく子育て』のコーナーでお知らせします。